

平成29年10月12日
公立大学法人首都大学東京

個人情報（メールアドレス）の漏えいについて

首都大学東京が都と連携して実施している事業に関し、個人情報の漏えい事故が発生しましたので、お知らせします。

関係者の皆様には多大なご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

今後、このようなことがないように、情報管理を徹底してまいります。

1 事故の概要

平成29年度「東京都観光経営人材育成講座」の開催業務（申込手続き等）委託先である近畿日本ツーリスト株式会社の担当者が、25名の受講申込者に対してメールを送信した際に、メールアドレスをbcc欄ではなく、誤ってcc欄に入力し、一斉送信してしまった。

(1) 発生時期

10月12日（木）11時27分

(2) 発生場所

近畿日本ツーリスト株式会社

(3) 流出した個人情報

受講申込者25名分のメールアドレス

2 経緯

(1) 10月12日（木）11時27分に、近畿日本ツーリスト株式会社の担当者が、受講申込者25名に対し、講座案内のメールを送信した。その際、メールアドレスをbcc欄ではなくcc欄に入力して送ってしまった。

(2) 同日15時15分に、メールを受信した受講申込者から、メールアドレスがbcc欄ではなくcc欄に入力され送信されているとの連絡があり、当該事故が判明した。

3 事故発生後の対応

(1) 近畿日本ツーリストは、10月12日（木）18時52分、25名の受講申込者に対し、メール及び電話により、お詫びとメールの削除依頼を行った。

(2) 首都大学東京は、近畿日本ツーリストに対し、送信時に複数名で内容を確認させるなど個人情報管理体制を徹底させ、再発防止を図るよう指導した。

問い合わせ先

公立大学法人首都大学東京経営企画室

広報・特命担当課長

連絡先（直通 03-5990-5385）